

CFAI 10周年記念シンポジウム を開催しました

2025年10月23日(木)に、農学研究科青葉山コモンズにてCFAI開設10周年を記念してシンポジウムが開催されました。本セミナーでは、麻生久 初代CFAIセンター長から「祝 センター開設10年。私、今だに研究しております。」と題して、CFAI設立の秘話に加えて、ブタの腸管初代培養細胞株の樹立からウシ乳房炎予防に対する介入試験の成果など、幅広い研究活動についてご披露いただきました。

さらに、新しくCFAIに専任講師として着任されたJulio Villena教授、Jahidul Islam准教授、伊藤隼哉准教授からも、これまでの研究活動と新しくCFAIで進める研究の展望についてご披露いただき、活発な質疑討論が行われました。

シンポジウム終了後には情報交換会が開催され、CFAIオリジナルメンバーから新規加入メンバーがセンターのこれまでの出来事を聞いたり、今後の研究活動についての議論が熱く交わされたりしていました。



13:00-13:10 開会挨拶

13:10-13:20 来賓挨拶

13:20-13:50 記念講演

祝センター開設10年。私、今だに研究しております。

麻生 久 (特任教授, 初代 CFAI センター長)

13:50-14:20 就任講演1

Modulation of lung immune responses by immunobiotic respiratory commensal bacteria

Julio Villena (CFAI 動物免疫オミックス部門 教授)

14:30-15:00 就任講演2

Fecal microbiota transplantation in the treatment of calf diarrhea: challenges and future prospect

Jahidul Islam (CFAI 動物免疫オミックス部門 准教授)

15:00-15:30 就任講演3

生体・食品における脂質分子のレドックス制御：
食と農免疫への応用展開

伊藤 隼哉 (CFAI 食品レドックスバイオロジー部門 准教授)

15:40-16:30 CFAI 各部門の紹介

16:30-16:40 閉会の挨拶

17:30～ 情報交換会 (大会議室)

